

堂々たる演奏

こども園こどまりで
合奏発表会

2月24日(土)、こども園こどまりで合奏発表会が行われました。園児らの頑張る姿を見ようと会場には多くの保護者がかけつけました。5歳児と4歳児あわせて24人による演奏が始まると、保護者らはみなおどろきの表情を見せていました。アンコールまで応え、ディズニーの「美女と野獣」「アラジン」の楽曲を3曲演奏した園児らは、満足げな表情を見せ、達成感を味わっていました。



【スポットライト】

教育文化賞・スポーツ賞授与式
スキー大会・スノーフェスティバル
津軽・東京吹雪の会

【まちの話題】

農業委員会松坂会長が表彰
なかどまりイガ米〜きてけフェア
大学生がフィールドスタディ

【お知らせ】

町乳幼児・子ども医療費変更
突撃!隣のなべ自慢&駅ナカフォーラム
認知症初期集中支援チーム

私たちが議長を務めました



岡中 紗綾 議長
(武田小6年)



野上 斗愛 議長
(薄市小6年)



豊澤 飛鳥 議長
(小泊小6年)



阿部 桃子 議長
(中里小6年)

なかどまり 子ども議会ガイド



キラリと光るアイデアたくさん 中泊町子ども議会開催

子どもたちの斬新なアイデアを町政に反映させようと、2月2日(金)役場議場で6回目となる中泊町子ども議会が行われました。

子ども議員8人が順に質問者席に立ち、パネルを使うなど工夫をこらしながら、町長に学級やグループでまとめた質問をぶつけていました。

最後は米塚教育長が「みなさんが普段の生活の中で、こうすれば住みやすい町になるのではと考えていること、感じていることが伝わってきました。そのような課題を考えて解決しようとする力は成長するうえで大切なものです。豊かで住みやすい町になるように、みんなで力をあわせて、課題に取り組んでいきましょう」と講評しました。



葛西 楓太郎 議員
(中里小6年)



田中 彩鈴 議員
(武田小6年)

街灯の設置について

〈質問〉
帰りが遅くなると、通学路に街灯がないため、とても暗いです。大きな道路には街灯がありますが、宮野沢や亀山、五林などの小道には街灯がない所が多いです。また、さわやか団地には街灯がありますが、つかなくなっている街灯もあります。そのため、家に帰るとき、暗くて不安な時があります。すべての道路に街灯を設置するのは難しいと思いますが、通学路が暗いととても不安なので、安全のためにも街灯を設置することを要望したいと思います。

〈答弁〉

防犯灯の設置要望があった場合は、現地を確認して必要と判断すれば、すぐに対応して設置しております。
ご質問にあった駅前から中里小学校までの通学路ですが、夜はとも暗くて危険だということを職員から報告を受けました。数カ所ですが、防犯灯の設置が可能でしたので、対応したいと思います。
町では、暗くて危険と感じるような場所が一日でも早くなくなるよう、これからも努力していきたいと考えております。

中泊町の食材を活用した駅弁・バス弁について

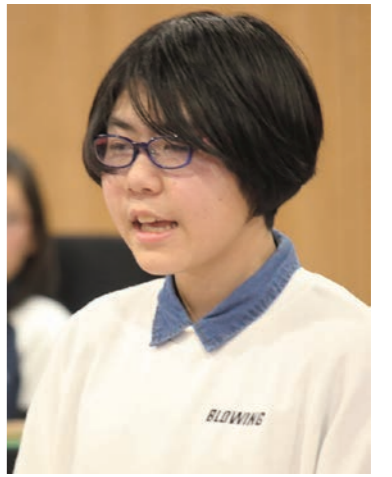
〈質問〉
津軽鉄道や路線バスの起点になっている「津軽中里駅」に、ここでしか食べられない限定弁当を販売し、そのおいしさを味わっていたくのはどうでしょうか。中身は、ご飯はもちろんな中泊産「まっしぐら」、おかずは、中泊産自慢の食材を積極的にアピールします。メバルの焼き魚、アスパラの炒め物、お口直しにブルーベリーのスイーツなどはどうでしょうか。

〈答弁〉
名前は、中里地区の農産物を中心とした食材で作りました。米ケル弁当、などゆるキャラを使います。観光のお供として楽しんでもらえるのではないのでしょうか。

地場産品を主役に、工夫を凝らした弁当を提供することで、地域の食のPRや観光客の満足度を高め、町への再訪を促すものと考えます。しかし、採算性なども十分に検討していく必要があります。町農産物加工販売施設などを活用し、関係者と連携して取り組んでいくよう検討していきます。



町民みんなが安全に楽しく過ごすことができる公園の設置について



竹原 真菜 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 私は、町の人たちが安全に楽しく過ごすことができる公園の設置を提案します。

小さい子どもや私たち小学生、大人やお年寄りみんなが、遊んだり話をしたり、運動したりできる公園があればいいと思います。いろいろな年代の人の触れ合いから、つながりができて、町の人たちの心を豊かにすることになっていくのではないのでしょうか。

〈答弁〉 中泊町には、大小様々な公園があります。公園を維持管理するのに毎年かなりの費用がかかっています。遊具はかなり古いものが多く、危険なものも順次撤去し、小学校の遊具を優先して整備をしております。

ご提案の人のふれあいや、つながりをつくることのできる場所は、確かに必要だと思います。現在ある公園の利用方法を考えながら地域住民の意見などを聞き、公園だけでなく地域全体のまちづくりとして、総合的に計画していきたいと考えております。

わんぱく広場の整備について



小田原 萌々菓 議員
(中里小6年)

〈質問〉 「なにもささパレード」を行うときに、わんぱく広場に全校が集合します。わんぱく広場を目にする度に感じていることがあります。トイレが汚れ、遊具は古く安心して遊べる状態ではありません。そこで、トイレをきれいにし、遊具も新しいものにし、ベンチなども設置して、大人や子どもが楽しめる場所にしてはどうでしょうか。

〈答弁〉 わんぱく広場のトイレは、老人クラブの人に掃除をしてもらっています。今後は広場全体に目が行き届くようにお願いしていきたいと思っています。

遊具は、安全基準が厳しくなっており、一部撤去いたしました。現在、ブランコと新設した滑り台があります。今後も、最低限の遊具は整備することを検討していきます。

大人や子どもが楽しめる場所は、今の広場とは別に、町の施設や空き家・空き店舗などを活用した「カフェ」や「遊びのスペース」のような、みんなが一緒に楽しめ、交流できる「新しい広場」の開設も考えていかなければならないと思っております。

町の観光スポットについて



野上 和 議員
(中里小6年)

〈質問〉 町のPRとして、メバル膳などの特産物やゆるキャラなど注目されるものが多くなってとても良いと思います。そこで、今度は観光スポットに注目してはどうかと考えました。

観光客はももちろん、地元の人たちも気軽に楽しめる場所や町の豊かな自然を生かし、みんなが体験できる施設も観光名所になるといいのではないのでしょうか。

〈答弁〉 町の知名度の向上と交流人口の増加、経済波及効果を生み出す素晴らしいアイデアだと思います。

町は、多彩な景勝地、自然環境に恵まれています。観光スポットとしては「大沢内ため池」「ライオン岩」などがあります。これらを、観光名所としてもっとPRしていくことにより、県内外から多くの観光客が訪れることと思います。今後は、町長である私もセールスに出かけ、町の特産物・観光スポットをPRすることで、町へ足を運んでもらうためのきっかけになるよう努力していきます。

週に1回の移動販売車



鍋田 亜衣海 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 お年寄りとの触れ合いから考えたことは、お年寄りのための、週1回の移動販売車です。小泊には食料品などが充実しているスーパーがなく、買い物に行くのが大変です。

移動販売車が家の近くまで来てくれれば、少し歩くだけで買い物ができます。また、決まった時間・場所に集まることによって、コミュニティの場になり人とのつながりがもてるのではないのでしょうか。

〈答弁〉 わが町も少子高齢化が年々進み、2040年には、人口が現在の約半分に、そして半分以上が高齢者になる見通しです。移動販売車は、町の将来の課題をとらえた提案だと思えます。高齢者への買物代行や配送事業ですと、すでに提案があり、来年度から試験的に実施する予定です。

また、地域の課題を見つけ、住民との工夫などによって解決を図る「集落支援員」を募集しており、下前・折戸地区で活動していただくことにしています。これらの取り組みを行いながら、他の市町村での移動販売車の状況も参考にして、検討していきたいと考えております。

地吹雪体験ツアー参画について



白川 柊真 議員
(武田小6年)

〈質問〉 「地吹雪体験ツアー」にオプシオンを追加した「地吹雪・大変ツアー」を提案します。観光客に、秋は町自慢の稲で、冬には厄介な雪で作る田んぼアートを体験してもらい、民泊や空き家を宿泊施設として活用し、自慢の食でもてなしをします。都会や外国では経験できない感覚を肌で感じるができます。

苦勞を売りにした体験型「地吹雪・大変ツアー」で、僕たちのふるさと「中泊町」を広くPRする機会になるのではと考えます。

〈答弁〉 他の地域で開催されている地吹雪体験ツアーとは一味二味変えていこうと参画し、1月20日にわが町でも地吹雪体験ツアーを実施しました。森林鉄道の線路が通っていた場所で地吹雪を体験し、冷えた体をメバル汁で温める。歴史と食を味わうことができる地吹雪体験ツアーとなっています。

稲や雪での田んぼアートですが、遠近法などの工夫を取り入れているので簡単にはいきませんが、検討したいと思えます。様々なアイデアを出すのはもちろん、ネーミングも工夫しながら取り組んでいきたいと考えております。

人口減少をふせぐために



野上 晴琉 議員
(薄市小6年)

〈質問〉 町では、人口減少を止めるためにどのような働きかけをしていますか。

農業や漁業の跡継ぎがいなくて困っていると聞きます。そこで、若い働き手を募集してはどうでしょうか。働き手や後継者を望む人と、働きたい人を募集します。町では互いを紹介し、お年寄りは仕事を教え、機材を貸したり、売ったりしてはどうでしょうか。U-Jターンへの働きかけに加え、広く全国から自然の中で働きたい人を募集すればよいと思います。

〈答弁〉 わが町の人口は、自然減と社会減を合わせ毎年300人くらい減っています。

若い働き手を募集するには、町でしっかりと暮らせるという仕組み作りが大事です。様々な工夫をし食べていける農業・漁業にすることで、出て行く人は減り、外からは人が来るのではと考えています。例えば、町長が町の特産品を売り込むトップセールスです。特産品を売って得たお金が町の経済を元気にし、人が暮らせるようになり、町がにぎやかになって人口減少を止められる。そのような様々な取り組みを行っております。

平成29年度
教育文化賞・スポーツ賞

3団体、個人65人が受賞

町の文化・スポーツに功績のあった人や優秀な成績を収めた個人・団体に贈られる教育文化賞・スポーツ賞授与式が、2月18日(日)総合文化センターパルナスで行われました。

式では、表彰状や記念メダルなどの授与、主催者や来賓の挨拶が行われ、受賞者の活躍を讃えました。

受賞者を代表して、五所川原工業高校3年・藤崎桂司さんが「日頃から指導いただいたいる先生や関係者の皆様に感謝し、新たな目標に向かって精進したいと思います。町の文化とスポーツのますますの普及と発展を願います」と謝辞を述べました。



☆受賞者(カッコ内は所属・学校・学年。敬称略)

■教育文化賞

【文化功労賞】
県文化財保護指導員：竹谷昭則
【文化奨励賞】
発明：葛西勝則
【青少年文化奨励賞】
絵画：葛西昊(武田小1年)／書道：菅原有紗(武田小4年)・外崎權(同6年)／農林水産：宮越銀之丞(五農高3年)／音楽：竹内花子(五一高3年)・佐藤星恩(同3年)・山中唯華(同3年)・鈴木玲緒(同3年)・中谷鈴奈(同3年)・敦賀楓恋(同3年)・越野莉音(同3年)・藤本裕貴(同2年)／芸能：小田原萌々菓(中里小6年)・菊池柚葉(同6年)・川島咲(同6年)

■スポーツ賞

【功労賞】
加藤豊(町スポーツ推進委員)
【指導者賞】
外崎譲史(町体育協会・スキー部)・伏見隆久(同スキー部)・片山徳和(同柔道部)
【団体賞】
町体育協会陸上競技部・中里中学校男子柔道部・町スポーツ少年団
【努力賞】
柔道：加賀田悠仁(武田小1年)・長利元大(同1年)・佐藤秀磨(同2年)・

佐井川友也(同4年)・田中絢登(同4年)・葛西萌恵(中里小4年)・片山謙心(武田小5年)・田中永喜(同6年)／陸上：成田来河(中里小6年)・鈴木龍星(同6年)・外崎隼矢(同6年)・鈴木力(同5年)・荒関天空(同6年)・中畑里穂(同6年)／ソフトテニス：奈良知憲(中里小5年)・小山内翔琉(薄市小5年)・島ことの(中里小6年)・工藤夢叶(武田小6年)
【奨励賞】
陸上：佐藤龍司(森田学園中2年)・佐藤風雅(中里中3年)・藤崎桂司(五高3年)・宮越晃一(弘実高3年)・長谷川美里(体協陸上部)・田中礼一(同陸上部)・白塚勇人(同陸上部)・野上千春(同陸上部)・川浪貴久(同陸上部)・野上新二(同陸上部)・永坂貴雄(同陸上部)／柔道：片山雄心(中里中3年)・葛西大悟(同3年)・佐井川陽舜(同3年)・加藤主税(同3年)・野上莉来奈(同3年)・今楓香(五商高1年)／卓球：村上莉羽(東奥学園高3年)・中村力也(青森聾学校高3年)／ソフトテニス：工藤芽依(中里中3年)・葛西美紀(弘実高1年)・珍田未来(五商高2年)・木村真琳(同2年)／水泳：小山内元氣(八工大一高1年)／野球：越野進一(つがる市野球協会)／ウエイトリフティング：古川優(体協ウエイトリフティング部)

滑って、走って、楽しんで

学童スキー大会・スノーフェスティバル

学童スキー・スノーフェスティバルが、2月11日(日)宮野沢スキー場で行われました。

大会は、幼児(そり)、小学生(回転、そり、雪上フラッグ、ばんぼ、綱引き)に分かれ27人が参加しました。参加した児童は「練習のおかげで速く滑ることが出来た。今日の記録を抜くために、練習を続けていきたい」と話していました。結果は次のとおりです。



小2年) 新谷唯斗(中里小4年)、古川琉偉(中里小5年)、外崎隼矢(中里小6年)／女子 平山真由(薄市小2年)、田中杏奈(中里小3年)、加藤心春(中里小4年)、古川郁子(中里小5年)、中畑里穂(中里小6年)

■そり：男子 低学年 木村陸／中学年 平山幸音(薄市小4年)／高学年 古川琉偉／女子 幼児 外崎濤(富野こども園)／低学年 平山真由／中学年 加藤心春／高学年 古川郁子

■雪上フラッグ：男子 中学年 新谷唯斗／高学年 外崎隼矢／女子 低学年 平山真由／中学年 加藤心春／高学年 奈良実莉(中里小5年)

思い出語り地元懐かしむ 町出身者の会 「津軽・東京吹雪の会」

首都圏に在住する町出身者で構成される「津軽・東京吹雪の会」の総会・懇親会が、2月10日(土)上野精養軒で開催され、約80人が参加しました。

開会で長利秋由会長が「今年も出席してくれてありがとうございます。これからもみんなで盛り上げていきましょう」と述べました。

町からは演館町長、兵庫町議会議長が出席し、あいさつを述べました。また、スペシャルゲストとして、米ケルが登場し町のPRを行いました。

懇親会が始まると、会員たちは昔話や近況を報告しあい、賑やかな会場となりました。また、ブルーベリーのジュレやメパチンなどの町特産品が当たる抽選会や、カラオケを楽しみました。





公共交通で奥津軽を堪能

北海道木古内町から奥津軽巡り

地域公共交通の利用促進および道南エリアとの交流を目的とした自治体協働企画ツアー「ストーブ列車とご当地グルメで冬の奥津軽巡り」が2月18日(日)に開催され、北海道木古内町から41人が参加しました。参加者らは北海道新幹線奥津軽いまべつ駅から、いまべつ線バスを利用し津軽中里駅に到着。駅では、濱館町長や津軽鉄道応援直売会が出迎えました。

津軽中里駅では、金多豆蔵人形芝居を観賞。軽妙なやり取りに自然と笑い声が出ていました。メバ焼き!の試食・販売も行われ、中にはお土産やおやつにとまとめ買いする人もいました。

その後、ストーブ列車に乗り込み、ストーブ弁当をほおぼりながら五所川原市へ。立佞武多の館を見学し、いまべつ駅経由で帰路につきました。ツアー参加者らは「新幹線で1駅と近いが、奥津軽いまべつ駅からは初めて。中泊には、いろいろな魅力があり、また機会があったら来てみたい」と話していました。

厳冬の奥津軽を体験

法政大学生がフィールドスタディ

法政大学の学生ら16人が、奥津軽地域の各所を2月17日(土)~20日(火)の間を訪れ、地方の現状や地域づくりなどを学びました。

3日目の19日(月)は、当町のふれあいセンターに宿泊、グリーン・ツーリズムの会「かけはし」の会員らによる郷土料理に舌鼓を打っていました。20日は、薄市地区にある佐藤イネ子さんのビニールハウス農園で、アスパラガスと水菜の収穫を体験。包み焼きしたアスパラガスの甘さに驚きの声を上げていました。その後、五所川原市の学習センターで、奥津軽への旅行プランを考え発表しました。民泊や農業体験などフィールドスタディで学んだことを活かしたプランや、博物館や伝統芸能など自分たちで調べて考えたプランなどが発表されました。

発表した学生たちは「大学では学べない、地域の人とのつながりや文化、津軽弁のあたたかさを感じた。今度は友達を誘って、考えた旅行プランを実行してみたい」と話していました。



声を掛け合い楽しく運動

ビーチボールバレー大会

冬の運動不足の解消や交流を目的にビーチボールを使ったバレー大会が2月4日(日)小泊小学校体育館で行われました。大会には、9チーム33人が参加し、予選リーグ、決勝トーナメントで争いました。中学生チームも参加し、一般チームに挑戦しました。バレーボールよりも大きくやわらいビーチボールに参加者らは苦戦しながらも、ラリーを続けていました。大会を終えて参加者らは「ビーチボールなので変な方向に飛んだりもしたが、それも面白かった。気持ちのいい汗

をかくことができた」と話していました。

■大会結果

1位・活ハマクラブ 2位・Team峰 3位・みちのく銀行中里支店 ブービー賞・みちのく銀行小泊支店

地域の農業発展のために

松坂龍美さんが町長を訪ね



県農業委員会大会が平成29年11月24日(金)に開催され、町農業委員会の松坂龍美会長が長年の功績を認められ、農政功労農業委員部門で「青森県農業会議会長賞」を受賞しました。2月20日(火)には、町役場を訪れ、濱館町長に報告をしました。濱館町長は「受賞おめでとうございます。農業は大事な基幹産業であり、町全体が発展するために、これからもよろしくお願ひします」と話しました。それを受けて松坂会長は「これからも農業振興や担い手育成に努め、町の農業を発展させていきたい」と意気込みを話していました。

なかどまりの美味しいが盛りだくさん

なかどまりイガ米~きてけフェア

町の特産品をPRしようと「なかどまりイガ米~きてけフェア」が2月10日(土)~12日(月)、青森県観光物産館「アスパム」で開催されました。このイベントでは、海産物、野菜、加工品などを屋内外で販売し、青森市民や観光客などをターゲットに町の特産品をPRしました。また、応援に駆け付けた当町イメージキャラクターの米ケルJr.とイカリんがダンスを披露し、会場を沸かせていました。屋外では海産物つかみ取りやタコの重さ当てクイズ、餅つき大会・振舞、屋内では金多豆蔵人形芝居や潮風おはなし会による読み聞かせが行われ、参加者らを楽しませました。活タコの解体・販売会では、初めて見る大きなタコに子どもたちも興味津々で、ついたりつかんだりして楽しんでいました。



中泊町さよぐきたの!

中里三味線会がおもてなし公演



津軽中里駅に来た観光客らをもてなそうと、中里三味線会が1月20日(土)、駅ナカにぎわい空間でおもてなし公演を行いました。この日は、曲弾のれそれやあいや節など7曲を披露しました。おもてなしを受けた観光客らは「偶然だったが、津軽三味線がきけて良かった。歓迎されているようで嬉しい」と笑顔を見せていました。この取り組みはストーブ列車運行期間の毎月第3土曜日の12時30分頃から駅ナカにぎわい空間で行われています。

ルールは簡単!でも奥が深い?

ニチレクボール大会

冬の運動不足の解消や交流を目的に町教育委員会が1月21日(日)、町体育センターで第2回なかどまりニチレクボール大会を主催し、約30人が参加しました。ニチレクボールは、2チームがそれぞれボールを投げ合い、より標的となる球に近づけることで得点を競うゲームです。試合は、小学生の部と一般の部に分かれて行われました。参加者らは狙いを定めて転がしますが、思わぬ方向に曲がったり、力を入れすぎて遠くまでいったりと苦戦していました。上手くの近くに止まると、周りからは拍手が起るなど、みな楽しそうにゲームを進めていました。参加した人は「カーリングみたいなルールで面白かった。狙ったとおりに転がると嬉しい」と笑顔で話していました。



福祉課からのお知らせ 平成30年4月1日から 中泊町乳幼児・子ども医療費が変わります

問 役場福祉課福祉係 内 1516

町では、中学校卒業までの子どもの医療費を無料にしていたが、平成30年4月1日から町独自に対象年齢を拡大して、高等学校等卒業(18歳に達する日以後の最初の3月31日)までの子どもの医療費が無料となります。

■手続き方法

子ども医療費の拡大対象となる世帯(高校生以下の子どもがいる世帯)に対し、「中泊町乳幼児・子ども医療費受給資格証交付(更新)申請書」を送付します。対象となる全ての世帯で、改めて更新が必要です。

申請書の提出がない場合、平成30年4月1日以降医療助成を受けられなくなります。

また、子ども医療費の拡大対象となる年齢の人であっても就労している場合は対象外になります。

■お願い

子ども医療費受給対象世帯であるにも関わらず、書類が届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。ただし、高校生以下の子どもがいる世帯であっても、「ひとり親家庭等医療費受給世帯」、「生活保護受給世帯」の人は、申請の必要がありませんので書類はお送りしていません。

■申請に必要な書類

- ・中泊町乳幼児・子ども医療費受給資格証交付(更新)申請書
- ・子どもの健康保険証
- ・印鑑
- ・すでに高等学校に通っている人は、生徒手帳もしくは在学証明書のコピー

■広告

(仮称)青森西北沖洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書の縦覧について

中泊町、つがる市および鯉ヶ沢町の沿岸域および沖合において計画している風力発電事業に関して、計画段階における配慮事項をとりまとめた「計画段階環境配慮書」を以下の通り縦覧しています。

縦覧書類……………(仮称)青森西北沖洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書
事業実施想定区域……中泊町、つがる市および鯉ヶ沢町の沿岸域
縦覧場所……………中泊町役場 本庁舎(総合戦略課)及び小泊支所
※インターネットによる電子縦覧も事業者ホームページにて行います。http://www.hitachizosen.co.jp/
縦覧期間……………3月7日(水)～4月6日(金)(土・日・祝日を除く)の開庁時
意見書受付期間……………3月7日(水)～4月6日(金)
環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、意見記入用紙に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)をご記入のうえ、縦覧場所に備えておきます意見書箱にご投函くださるか、4月6日(金)までに問い合わせ先へ郵送ください(当日消印有効)。
【問合せ先】〒559-8559 大阪市住之江区南港北1丁目7番89号 日立造船株式会社 風力発電事業推進室 担当:竹内、横山(電話06-6569-0214)

中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

北海道新幹線開業2周年記念
津軽中里駅～奥津軽いまべつ駅間バス運行開始
祝 青函トンネル開業30周年記念

JR北海道 H5系(提供:JR北海道)

2018.3.25(sun)
10:00～14:00
津軽鉄道 津軽中里駅「駅ナカにぎわい空間」
北津軽郡中泊町大字中里字亀山225-1

「突撃!隣のなべ自慢」

新幹線で繋がった各地域の鍋を食べくらべ

「駅ナカフォーラム」

人口減少・高齢化が進行する地域でのコミュニティを考える

突撃!隣のなべ自慢

10:00～14:00 ※無くなり次第終了

あづけ汁 中泊町:金多豆腐応援隊の会
けの汁 津軽伝統販売会
ホッケのすり身汁 五所川原市:でる・そ〜れ
でる・そ〜れ鍋

フリー乗車券発売
大人 1,200円 小児 600円 当日発売
発売日:平成30年3月25日
発売場所:津軽五所川原駅、金沢駅、津軽中里駅
※大人1人につき幼児2人までは無料 ※シート・トイレの乗車には別途シート・トイレ乗車券400円が必要
※津軽を走る団体列車「津軽鉄道」
津軽鉄道株式会社

津軽伝統「金多豆腐蔵人形芝居」
10:05～10:50
admission free 観覧無料
津軽伝統「金多豆腐蔵人形芝居」は青森県中泊町の無形民俗文化財に指定されています。「金多」と「豆腐」による掛け合い漫才のほか、津軽民謡にあわせた人形の手踊りなど数十種類の演目を持っており、津軽の風俗や社会の世相を取り入れるなど、バラエティに富んだ内容になっています。いつも笑いに満ちた2人の姿を、どうぞご覧ください。

「考」

11:00～12:00

参加自由

青森大学 社会学部 教授 榎引素夫
青森大学教授、地域ジャーナリスト、専門地域調査士
1962年青森市生まれ。東奥日報記者を経て2013年より現職。
東北大学大学院理学研究科、弘前大学大学院地域社会研究科修了。
整備新幹線をテーマに研究活動を行う。

中泊町長 濱館豊光

「聴」

12:30～14:00

観覧無料

『歌でつなぐ、此処から都市へ～ここからまちへ～』
第一部 ベエ子ちゃん・なかどまり歌俱樂部
第二部 SUGA-PIMPS
スペシャルライブ

Sam & DaveをはじめとするSoulシンガーのカバーを中心に10年以上のライブ活動を経て2010年1stシングルを発売。自身のライブ活動のほかAI、SOUL'd Outのアルバムに参加、現在は国内有数のミュージシャンと共にライブ活動中。特にパブルガム・ブラザーズのBro.Kone率いる「魂同組」の一員として全国でライブ活動中。

金木町出身Funky-T(左) 福島県出身Jun-Boy(右)

【主催】起きて夢見る会【共催】中泊町【協力】津軽鉄道(株)【お問い合わせ】中泊町役場 水産商工観光課 北津軽郡中泊町大字中里字紅葉坂209番地 TEL:0173-57-2111

認知症初期集中支援チームが 3月から活動を開始します

☎ 中泊町地域包括支援センター ☎ (57)3601
☎ 役場福祉課介護保険係 ☎ 1513

認知症かな？ または認知症で困ったら
認知症初期集中支援チーム
がサポートします



「認知症」は、「早期診断」、「早期対応」が大切です。
その後の経過や介護の負担も変わってきます。
早めにご相談ください。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症の専門医と、医療・福祉・介護の専門職からなる
認知症の支援チームです。



どんなことを支援してくれるの？

ご家庭を訪問し、ご本人やご家族から、認知症での困りごとや心配なことを伺い、
そのうえで、病院受診や、介護サービス利用、ご家族の介護負担軽減など、必要
な支援につなげていきます

対象となる人は？

- 40歳以上で在宅生活している人で、認知症の症状でお困りの人です。例えば……
- 認知症かもしれない……、病院につれて行きたいけど、本人が拒否して困っている。
 - 今、病院受診が中断している。
 - 介護サービスを受けたいけど、どうしたらいいの……
 - 認知症の症状が強くて、対応に困っている。



認知症になっても地域で安心して生活できるよう
『認知症地域支援推進員』
も支えます

認知症の人、家族の人の相談に応じます。
適切な支援の検討、関係機関の連携調整をいたします。



町民課からのお知らせ ☎ 役場町民課老保年金係 ☎ 1312

○保険料の納付

後期高齢者医療保険料は基本的に年金からの天引きですが、75歳の到達年度や所得によっては納付書で
のお支払いとなります。納付書でお支払いの方は、納め忘れを防ぐためにも便利で確実な口座振替をご利用
ください。口座振替への変更は市町村の担当課または金融機関で随時受付しております。

保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証(短期被保険者証)が交付されることがあります。

○入院時食事療養費および入院時生活療養費の標準負担額の変更

平成30年4月より入院時の食費の負担額(事代)および医療療養病床に入院している65歳以上のみなさま
の光熱水費(居住費)の負担額が変わります。

■現在(平成30年3月31日まで)

所得区分	一般病床・ 精神病床など 食費(1食)	療 養 病 床			
		医療の必要性の低い人		医療の必要性の高い人(指定難病の人以外)	
		食費(1食)	居住費(1日)	食費(1食)	居住費(1日)
一 般	360円(※1)	生活療養(I)460円 生活療養(II)420円	370円	360円(※1)	200円(※3)
低所得II	210円(※2)	210円	370円	210円(※2)	200円(※3)
低所得I	100円	130円	370円	100円	200円(※3)
老齢福祉年金受給者 ・境界層該当者	100円	100円	0円	100円	0円



所得区分	一般病床・ 精神病床など 食費(1食)	療 養 病 床			
		医療の必要性の低い人		医療の必要性の高い人(指定難病の人以外)	
		食費(1食)	居住費(1日)	食費(1食)	居住費(1日)
一 般	460円(※1)	生活療養(I)460円 生活療養(II)420円	370円	生活療養(I)460円(※1) 生活療養(II)420円(※1)	370円(※3)
低所得II	210円(※2)	210円	370円	210円(※2)	370円(※3)
低所得I	100円	130円	370円	100円	370円(※3)
老齢福祉年金受給者 ・境界層該当者	100円	100円	0円	100円	0円

(※1)指定難病の人または平成27年4月1日から継続して精神病床に入院している人は、260円になります。
(※2)申請日より過去12ヶ月の入院日数が91日以上の方は160円となります。適用を受けるためには市町村窓口での申請が
必要です。申請には入院日数が90日を超えていることが確認できるもの(領収書など)が必要です。
(※3)指定難病の人は0円のまま据え置かれます。
詳細につきましては、問合せ先または青森県後期高齢者医療広域連合(Tel017-721-3821)までお問い合わせください。

サークル会員募集!

☎ 今 博子
☎ 57-2118

中泊町コマクラ&ヒバ山の会では会
員を募集しております。

四季の山々へ出かけ草花や景色を楽し
みましょう。

今年のスタートは算用師峠から!
性別・年齢問いません。元気で体力
に自信のある人、大歓迎です。

■申込期日…3月20日(火)まで
(午後6時から中央公民館会議室で
打合せを行います)

小泊診療所だより

☎ 小泊診療所 ☎ (64)2117

【歯科より診療時間変更のお知らせ】

平成30年4月1日以降の木曜日の診察時間が一部変更と
なります。

■毎週木曜日(※木曜日が祝日の場合は休診となります。)

■診察時間…午 前 9:30~13:00

昼休み 13:00~14:00

午 後 14:00~18:00

〈診 療 時 間〉

	午 前	午 後
月・火・水・金	8:30~12:00	13:00~16:30
木	9:30~13:00	14:00~18:00

予約を希望される人は、歯科受付にお気軽にご相談ください。

弘前年金事務所では移動年金相談を開催します

☎ 弘前年金事務所 お客様相談室 ☎ 0172-27-1339(自動ガイダンスに従い、⑤を押してください)

移動年金相談 (完全予約制)

次の日程で移動年金相談を開催します。完全予約制ですので、事前に予約が必要です。

(五所川原市地区)

場 所…五所川原市役所(北棟5階会議室)
※平成30年5月以降は五所川原市役所新庁舎会議室へ変更予定
実施日…第2水曜日(4月～3月開催)

実施年月日	曜日	相談時間
平成30年	水	10:00 15:00
4月11日		
5月9日		
6月13日		
7月11日		
8月8日		
9月12日		
10月10日		
11月14日		
12月12日		
平成31年		
1月9日		
2月13日		
3月13日		

(つがる市地区)

場 所…つがる市役所(2階相談室)
実施日…第4水曜日(4月～3月開催)

実施年月日	曜日	相談時間
平成30年	水	10:00 15:00
4月25日		
5月23日		
6月27日		
7月25日		
8月22日		
9月26日		
10月24日		
11月28日		
12月26日		
平成31年		
1月23日		
2月27日		
3月27日		

松くい虫被害・ナラ枯れ被害の予防

松くい虫被害は、昆虫が運ぶマツノザイセンチュウという線虫によって松が枯れる伝染病です。また、ナラ枯れ被害は、昆虫が運ぶナラ菌により、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病です。これらの被害が、県内各地で発生するようになると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、本県が誇る自然景観や観光資源などに大きな影響を与えます。

被害の拡大を防ぐためには、次のことにご協力をお願いします。

- ①線虫やナラ菌を運ぶ昆虫は、伐採した際に発生するにおいに集まる習性があるため、昆虫の活動期(6～9月)には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- ②マツの丸太や苗木、ナラの丸太を他県から持ち込むと、県内に被害を呼び込む可能性があるので、県内産のものを利用しましょう。
- ③葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見かけたら、問合せ先までお知らせください。

造林用の苗木・特用樹・緑化木販売します

☎ 0173(35)2507

樹種	苗齢	苗高(上)	一般販売価格(円)
スギ	3年生	45cm	150
		35cm	149
アカマツ	2年生	20cm	72
クロマツ	2年生	20cm	92
カラマツ	2年生	45cm	92
コバハン	2年生	60cm	60
		30cm	400
ヒバ	5年生	30cm	400
		25cm	370

3月30日(金)まで申込を受け付けています。

3月31日は国民健康保険税 9期

の納期限です。忘れずに納めましょう。※口座振替をされている人の引き落とし日は3月26日(月)です。残高をご確認ください。

※町税の納付は便利で安全な口振替をご利用ください。

☎ 121251214

平成30年度「中里高齢者教室」学級生募集

☎ 中央公民館 ☎ 57-2341

- 募集対象
中里地域に在住する満60歳以上の高齢者で、年間を通じて生きがいを求め、学習意欲のある人。男女問いません。
- 申込方法
中央公民館まで年会費1,000円を添えてお申し込みください。
- 申込期間
3月12日(月)～4月13日(金)まで
- その他
興味がある人はご連絡ください。その都度、募集を取らせていただきます。

小泊地域公民館教室 受講生募集

☎ 教育委員会小泊事務所 ☎ (64)2679

下記の教室を小泊地域で開講します。希望する人はお申込みください。

- 実施期間…4月～9月頃 15回
- 受講料…1教室 2,000円
- 対象者…一般
- 教室内容



日本海漁火センター

教室名	開講日時	講師
パッチワーク教室	木曜日午前9時30分～	成田やよゑ(下前上)
手芸教室	木曜日午前9時30分～	鈴木 梅子(温泉町)
英会話教室	火曜日午後7時30分～	ドニー・マイケル(花丘町)
華道教室	木曜日午後7時～	加藤かつ(小泊派立)
陶芸教室	木曜日午後1時～	小山内文明(市浦十三)
エクサ&ヨガ教室	水曜日午後7時～	成田 寿子(木造)

※エクサ&ヨガ教室は、親子での参加も可(小学3年生以上)

すくすくしたまえ館

教室名	開講日時	講師
和裁教室	金曜日午前9時～	成田 リキ子
洋裁教室	火曜日午前9時～	成田 ひで子

- 申込締切…3月20日(火)まで
- 申込場所…教育委員会小泊事務所・すくすくしたまえ館まで(申込用紙を備え付けています)

「北光寿大学」聴講生募集

☎ 04(26)79

「北光寿大学」聴講生を次のとおり募集いたします。知識や教養、健康増進など楽しく学べる学習を予定しています。男女を問わず多数お申込みください。

○学習内容

- ・教養学習(講話・芸能)、バス遠足、野外レク、室内運動会など
- ・クラブ活動(手芸、コーラス)

○募集対象…小泊地域在住の高齢者

- 申込先…各町内世話役
- ・花丘町…長谷川満子
 - ・若葉町…角田トキ
 - ・新町…久保田松江
 - ・派立…澤田アキ/内海さつ
 - ・上町…藤田千多/柏崎幸江
 - ・浜町…太田康子
 - ・入舟…葛西敏子
 - ・温泉町…柳澤祥子
 - ・折戸…浜野千栄子
 - ・下前上…奈良絹子
 - ・下前中…磯野千夜子
 - ・下前浜…藪田みゆり
- 申込締切…4月6日(金)
- 詳しくは問合せ先まで。

リピーター続出 第2回そば打ち教室

平成29年度第2回そば打ち教室を2月4日、日曜日に中央公民館大ホールで開催いたしました。講師は前回同様、熊本敏彦、大川幸勝両氏を迎え、参加者は初めての人、リピーターの人が半々でした。参加者は講師からそば打ちの基本を学んだ後、おいしいそばを打つために講師から手ほどきを受けながら、楽しくそば打ちをしました。

初めての人は「自分で打ったそばは美味しい」、リピーターの人からは「1回目より上手に打ちたくて」「前回の味が忘れなくて」といった感想を述べては、打ちたてのそばに舌鼓をうっていました。



平成30年4月1日より地域連絡バス運行時刻が変更となります

☒ 役場総合戦略課企画係 ☒ 2023 ☒ 弘南バス(株) 小泊案内所 ☒ 64-2015

ダイヤは夏季・冬季ともに変更ありません。小型バス1台(乗客席数25人)となり、車両には「中泊町地域連絡バス」と表示しています。

○1乗降につき200円。小学生以下無料 ○運行回数…小泊発 1日2便 / 武田発 1日2便

※印以外の乗降場所は、弘南バスの路線バス停留所と同じ場所です(旧市浦村地区のバス停では乗降できません)

往路 (小泊診療所始発)		午前の便	午後の便
乗降場所		発車時刻	発車時刻
1	※小泊診療所玄関前	9時00分	14時15分
2	小泊小学校前	9時01分	14時16分
3	小泊新町	9時01分	14時16分
4	旧小泊支所	9時02分	14時17分
5	派立(小泊)	9時03分	14時18分
6	浜町	9時03分	14時18分
7	※漁火センター玄関前	9時04分	14時19分
8	片町	9時05分	14時20分
9	小泊漁協前	9時06分	14時21分
10	展望所前	9時08分	14時23分
11	下前南口	9時10分	14時25分
12	下前(すくすくしたまえ館)	9時11分	14時26分
13	立松	9時12分	14時27分
14	下前(すくすくしたまえ館)	9時13分	14時28分
15	みなと	9時14分	14時29分
16	折戸	9時16分	14時31分
17	雄の湯温泉	9時18分	14時33分
18	今泉北口	9時36分	14時51分
19	唐崎	9時36分	14時51分
20	今泉	9時38分	14時53分
21	今泉南口	9時38分	14時53分
22	昆布掛	9時40分	14時55分
23	下薄市	9時40分	14時55分
24	薄市	9時41分	14時56分
25	上薄市	9時42分	14時57分
26	下高根北	9時42分	14時57分
27	中里高校前	9時43分	14時58分
28	下高根	9時43分	14時58分
29	冷水	9時45分	15時00分
30	上高根	9時46分	15時01分
31	上高根南	9時46分	15時01分
32	尾別学校前	9時47分	15時02分
33	尾別	9時47分	15時02分
34	訓練校前	9時48分	15時03分
35	向町	9時51分	15時06分
36	郵便局前	9時52分	15時07分
37	※中泊町中央公民館玄関前	9時53分	15時08分
38	下派立	9時54分	15時09分
39	※商工会前	9時55分	15時10分
40	中里駅前	9時56分	15時11分
41	※中泊町役場・パルナス前	9時58分	15時13分
42	※八幡団地前	10時00分	15時15分
43	※ピュア前	10時02分	15時17分
44	※福浦(塚本自転車店前)	10時04分	15時19分
45	※鶴寿荘前	10時04分	15時19分
46	※上豊岡(竹内宅前)	10時06分	15時21分
47	※武田公民館前	10時10分	15時25分

復路 (武田公民館始発)		午前の便	午後の便
乗降場所		発車時刻	発車時刻
47	※武田公民館前	10時40分	15時50分
46	※上豊岡(竹内宅前)	10時43分	15時53分
45	※鶴寿荘前	10時45分	15時55分
44	※福浦(塚本自転車店前)	10時45分	15時55分
43	※ピュア前	10時47分	15時57分
42	※八幡団地前	10時49分	15時59分
41	※中泊町役場・パルナス前	10時51分	16時01分
40	中里駅前	10時53分	16時03分
39	※商工会前	10時54分	16時04分
38	下派立	10時55分	16時05分
37	※中泊町中央公民館 玄関前	10時57分	16時07分
36	郵便局前	10時58分	16時08分
35	向町	10時59分	16時09分
34	訓練校前	11時00分	16時10分
33	尾別	11時01分	16時11分
32	尾別学校前	11時01分	16時11分
31	上高根南	11時02分	16時12分
30	上高根	11時02分	16時12分
29	冷水	11時03分	16時13分
28	下高根	11時05分	16時15分
27	中里高校前	11時05分	16時15分
26	下高根北	11時06分	16時16分
25	上薄市	11時06分	16時16分
24	薄市	11時07分	16時17分
23	下薄市	11時08分	16時18分
22	昆布掛	11時08分	16時18分
21	今泉南口	11時10分	16時20分
20	今泉	11時10分	16時20分
19	唐崎	11時12分	16時22分
18	今泉北口	11時12分	16時22分
17	雄の湯温泉	11時31分	16時41分
16	折戸	11時33分	16時43分
15	みなと	11時35分	16時45分
14	下前(すくすくしたまえ館)	11時36分	16時46分
13	立松	11時37分	16時47分
12	下前(すくすくしたまえ館)	11時38分	16時48分
11	下前南口	11時39分	16時49分
10	展望所前	11時41分	16時51分
9	小泊漁協前	11時42分	16時52分
8	片町	11時43分	16時53分
7	※漁火センター 玄関前	11時44分	16時54分
6	浜町	11時45分	16時55分
5	派立(小泊)	11時45分	16時55分
4	旧小泊支所	11時46分	16時56分
3	小泊新町	11時47分	16時57分
2	小泊小学校前	11時48分	16時58分
1	※小泊診療所 玄関前	11時50分	17時00分

**玉掛け技能講習会
小型移動式クレーン運
転技能講習会**
☒ 西北労働基準協会
☎ 35)6336

●玉掛け技能講習会
●対象：つり上げ荷重1トン
以上の玉掛け業務
●日時：5月16日～18日
9時～17時15分
●場所：西北労働基準協会
実技 齋勝建設(株)構内
●資格：満18歳以上
●締切：5月9日か定員40人
に達し次第締め切り

●小型移動式クレーン運転技能講習会
●対象：つり上げ荷重1トン
以上5トン未満の小型移
動式クレーン運転業務
●日時：5月29日～31日
9時～17時15分
●場所：西北労働基準協会
実技 齋勝建設(株)構内
●資格：満18歳以上
●締切：5月22日か定員40人
に達し次第締め切り

※申込および受講一部免除・
受講料などは問合せ先まで

国民年金保険料のご案内 に関するお知らせ

☒ 日本年金機構 弘前年金事務所 国民年金課
☎ 0172-27-1339

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの
人に対して、電話・文書・戸別訪問による納付のご
案内を民間事業者へ委託しています。

民間事業者からお支払いのご案内は致しますが、
ATM操作による振り込みをお願いすることはあり
ません。また、訪問員による収納業務は行ってい
ませんので、現金をお預かりすることはありませんの
でご注意ください。

弘前年金事務所管内民間委託業者
株式会社アイヴィジット

0570-550-987(電話があった人)
0570-021-781(郵便物が届いた人)
0570-200-855(訪問員が伺った人)

愛車の住所変更は お忘れなく

☒ 西北地域県民局県税部納税管理課
☎ 0173-34-2111

自動車税の納税通知書は、原則として4月
1日現在での自動車登録の住所(車検証に記
載されている住所)にお送りしています。引
越など住所が変わったときは、運輸支
局で住所の「変更登録」を行う必要がありま
す。3月中に変更登録の手続きができない場
合は、最寄りの地域県民局県税部までご連絡
ください。

また、「青森県電子申請・届出システム」
から届け出することもできますので、詳しく
は県ホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)をご覧ください。

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備した セーフティネット 安心の材料をご提供します。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の
役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ
準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済
等掛金控除」として、課税対象所
得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退
職所得扱い」、分割の場合は「公的
年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、
緊急時や災害時などに事業資金
等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、
国税等滞納の差押え以外は差
押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相
当する額(最高8,000万円)」のいずれか少ない額となります。償
還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年(据置期間6か月
を含む)で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただ
し、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する
額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金(法人)または 必要経費(個人事業)に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。

中小機構
中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

共済相談室 TEL:050-5541-7171

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索



薄市小3年

◆「昔の道具」調べ学習！
このほど町内の小学校3年生が、相次いで今泉分館を訪れ、「昔の道具」を調べました。館

日時：3月18日(日)まで 午前9時～午後4時45分(最終日は午後3時まで) / 休館日：毎週月曜 / 入館料無料



◆冬の企画展「ギルトの仲間たち 作品展「春らんまん♪」」

博物館「ユース」 Museum News VOL.78



中里小3年

また、「囲炉裏でお父さんが座る場所？」「田植えの目印をつける道具は？」などのクイズにも挑戦、意外に正答率が低かったのが「おまる」です。現代の小学生にとって、昔の農家の便所が外にあったというのは、想定外だったようです。

内を巡りながら、「しよいこ」「もっこ」「てんびんぼう」といった様々な運搬道具や、「足踏み脱穀機」「唐箕」などの農具を体験したり、興味がわいた道具を撮影したりしました。



小泊小3年

◆小泊の名所・名物探訪！
このほど、小泊小学校5年生が、小泊の名所・名物を調べるために博物館を訪れました。自分たちで決めた「権現崎」「七ッ滝」「ライオン岩」「太宰治」「大相撲力士」という小泊に関連する5つのテーマについて、学芸員の解説に耳を傾けました。

今後調べたことをまとめて、来年の修学旅行でPRするそうです。皆さんも、ふるさとの魅力を探してみませんか。



◆小泊の名所・名物探訪！



難問の「おまる」



図書館情報

春休み～小学生・中学生イベント情報

図書館の世界をのぞいてみよう！

図書館には、知らない世界へ飛び出すチャンスがたくさんあります。図書館でやってみたいことを実現してみませんか？

- カウンター業務 ○書庫探検 ○本の修理
- 配架(請求記号に従って本を並べる)
- ブックコート(本のカバーがけ) など

日時…小学生 3月29日(木) 10時～11時30分

中学生 4月4日(水) 10時～11時30分

会場…中泊町図書館

持ち物…ブックコートする際に使う自分の本

定員…小学生(4年生～6年生) 10人

中学生 10人

申込…小学生・中学生どちらも定員10人に達し次第締切

※詳しくは、中泊町図書館(Tel.69-1111)までお問い合わせください。

今月のMiniコレクション

○テーマ

「受賞作品大集合」

日本には、たくさんの文学賞があります。芥川賞や直木賞、本屋大賞などの近年の受賞作品を集めました。

新刊情報 [一般]

『図書館の会談』 齋藤 洋 あかね書房

『にんじん、たまねぎ、じゃがいもレシピ』

山田 英季 光文社

『お義父さん』 はなわ KADOKAWA

『銀河鉄道の父』 門井 慶喜 講談社

『おらおらでひとりいぐも』 若竹千佐子 河出書房新社

世界にたったひとつのおひなさま

2月24日(土)「ミニミニキュートなおひなさま」と題し、講師に佐藤江里子さん(中泊町)を迎え、ふんわり、かわいい手のひらサイズのおひなさま作りに挑戦しました。

目を細めながらひと針ずつ縫い、時には笑いもこぼれ、終始、和やかな雰囲気の中完成させることが出来ました。

参加者からは、「楽しかった」「次回も参加したい」などと感想が寄せられました。



定例労働相談会(4、5、6月)の開催

青森県労働委員会事務局 ☎017-734-9832

当委員会では、個々の労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブルに関する紛争の迅速かつ自主的な解決を促進するため「あっせん」を行っています。「あっせん」の一環として毎月第1火曜日と第3日曜日に、青森県労働委員会(県庁向かい「みどりやビル7階」)で労働相談会を開催していますのでご利用ください。

- ①4月3日(火) 13時30分～15時30分
- ②4月15日(日) 10時30分～12時30分
- ③5月8日(火) 13時30分～15時30分
- ④5月20日(日) 10時30分～12時30分
- ⑤6月5日(火) 13時30分～15時30分
- ⑥6月17日(日) 10時30分～12時30分

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域	小泊地域
3月22日 成田 寛	3月22日 長内 エツ子
山本 弘	竹谷 利男
相談場所 役場相談室2 相談時間 午前9時～正午 相談に来られる人は、庁舎西側出入口をご利用ください。	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時～正午

なんでも行政相談

日時…3月28日(水) 午前9時～正午
場所…役場相談室2
行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子
※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。
※相談に来られる人は、庁舎西側出入口をご利用ください。

119 消防&救急

冬季の消防水利の除雪

ご協力ありがとうございます！

消防署では、消火栓や防水水槽の除雪を行っています。降雪量が多いと除雪をしきれない時があります。その際、地域の皆様の自主的な除雪のお陰で大変助かっています。ご協力ありがとうございます。

火災・救急要請は119番へ

火災・救急要請は119番へ通報するようにお願いします。消防署の加入電話へ通報すると、一旦消防署から本部の119番回線へ転送することになります。スムーズな出動をする為にも、火災・救急要請は119番へ通報するようにご協力をお願いします。



まちのイベントカレンダー

3月		4月	
16	金	1	日
17	土	2	月
18	日	3	火
19	月	4	水
20	火	5	木
21	水	6	金
22	木	7	土
23	金	8	日
24	土	9	月
25	日	10	火
26	月	11	水
27	火	12	木
28	水	13	金
29	木	14	土
30	金	15	日
31	土		

22日 木 乳児健診(中里保健センター)

25日 日 10:00~14:00 北海道新幹線開業2周年記念 突撃!隣のなべ自慢

13日 金 10:00~ 高齢者教室開講式(中央公民館)



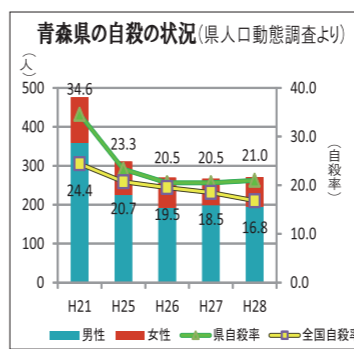
支えて守ろう こころのち

3月は 自殺対策強化月間です

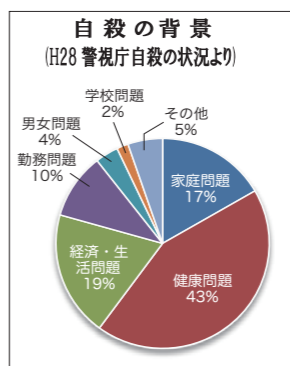
3月は生活環境の変化などから、ストレスを蓄積しやすく、自殺者も増える傾向があり、国では自殺対策強化月間と定めています。一人一人が自殺への正しい知識を持ち、身近な問題としてとらえることが大切です。

■青森県の自殺の実態

厚労省の報告では、平成28年に自殺者は2万1,017人。全国では平成22年以降7年連続で減少し、平成24年には15年ぶりに3万人を下回りました。一方で青森県は、大幅に減少はしているものの、前年の267人を4人上回り、自殺死亡率は全



国ワースト5位となっています。自殺は、個人の自由な意思や選択と思われがちですが、様々な要因で、心理的に追い込まれて選んでしまう死です。病気や障害などの「健康問題」や、失業・多重債務などの「経済・生活問題」、介護疲れなどの「家庭問題」など、様々な要因が関係しています。また自殺は亡くなる人だけの問題ではなく、残された人がPTSDやうつ症状になるなどの影響があります。



■こころの病気の理解を深めよう

自分では気づきにくい、こころの病気。私達は仕事や家庭、健康上の悩みや経済的問題など、誰もがストレスを抱えています。こうした悩みを解決する方法が見つからないときに、「うつ病」などのこころの病気を引き起こしてしまいます。こころや体に不調があれば、少しでも早く周囲

心の健康相談窓口

- 眠れない、つらい…
- ・ 役場 町民課 保健指導係 TEL57-3920
 - ・ 小泊支所 保健指導係 TEL64-3748
 - ・ 五所川原保健所 TEL0173-34-2108
 - ・ 県立精神保健福祉センター TEL017-787-3957
 - ・ こころの電話 TEL0172-33-7830
 - ・ NPO法人いのちの電話 TEL0120-75-6552
 - 子どもに関すること
 - ・ 五所川原児童相談所 TEL0120-940-230
 - ・ 青森県司法書会総合相談センター TEL017-781-2000
 - ・ DVや離婚、セクハラなど
 - ・ 青森県女性相談所 TEL017-781-2000

つらい気持ちにより添う 本人の気持ちを尊重し、責めたり、否定したりせず、じっくりと耳を傾けましょう。

よく相談し、専門機関へつなげよう 早めに相談窓口や医療機関など

の人や専門機関などに相談するようにしましょう。

さサインに気づいて 自殺を考えている人は様々なサインを発しています。まずは変化に気づくことが大切です。

- 口数が減って、元気がない
- 孤立している
- 「消えてしまいたい」「死んだら楽になる」などと口にする
- 大量のお酒を飲むようになる
- 身なりや健康に気を遣わなくなる

どの専門家に相談するように促しましょう。

ほ放置しないで、うつ病は早期発見で回復できます

うつ病は誰もがかかる可能性があります。治療を受けることが何よりも大切です。「焦らず、じっくりと治す」という気持ちで臨むことが回復への近道です。

うつ病を防ぐには、上手にストレス発散を

うつ病などのこころの病気を防ぐには、ストレスをためず、上手に発散することが大切です。

*アルコール依存症と不眠のバイラル

落ち込んだ気分を和らげようと、アルコールの力を借りているうちに量が増えるという問題があります。しかし、過度の飲酒は不眠やうつ病をかえって悪化させます。また、悩みを抱えている人がアルコールを多量に摂取すると、自分をコントロールする力を失い、衝動的な行動をしまつ恐れもあり、注意が必要です。

戸籍の窓口

(1月届出分)



秋元 都灯(女・正和) 薄市下
伊南飛良樹(男・巨樹) 入舟



赤石 佳隆(薄市上)
成田 空(秋田県)
青木 義紘(東京都)
成田 恵莉香(薄市下)
秋田 守平(今泉上)
本間 絵里奈(新潟県)
井沼 雷蔵(小泊派立)
林 小百合(宮崎県)
舛谷 正悟(八戸市)
吉田 知世(浜町)



お悔やみ申し上げます

成田 清五郎(今泉下)
今 ヤス(富野)
武田 欣也(派立上)

災害時の「食」の備えは

災害は油断しているときに起きてしまいます。いざという時に、あなたの家の備蓄は大丈夫ですか?各家庭での「災害時の食の備え」を見直しましょう。

◇3日分の食の備えをしよう

支援体制が整うまで約3日かかります。その間を乗り切るために防災袋で食品を備えよう。

◇備蓄品の保管上の注意点

- ・賞味期限が過ぎないように気をつける。毎年、日にちを決めて新しいものに入れ替える。
- ・備蓄食品は冷暗所で保管する。食品は日当たりの良い所や湿度の高い所は傷みが早いので、冷暗所に保管する。
- ・容器は丈夫なものを選ぶ。袋入りのものは害虫から守るためにプラスチックの容器などに入れて保管する。

◇衛生面に気をつけよう

- ・食事の準備や食事をする前は、ウェットティッシュなどで手を拭く。
- ・おにぎりなどは素手で扱わずにラップなどを利用する。
- ・缶詰やレトルトパックは、開けたら早めに使い切る。
- いざという時のために家族で話し合い、準備をしましょう。

人のうごき

1月末現在(前月比)	
人口	11,382人(-24)
男	5,340人(-11)
女	6,042人(-13)
世帯数	5,125(±0)
出生	2 / 死亡 21
転入	9 / 転出 14

鈴木 勝己(芦野)
高松 テル(田茂木)
佐野 久榮(田茂木)
山内 良治(芦野)
齋藤 キヌ(尾別)
小野 昌志(上高根)
米塚 ツル(福浦)
鈴木 和子(薄市上)
鈴木 リエ(入舟)
山田 喜義(下前上)
岩川 たけ(新町2)
佐藤 勝治(下前中)
成田 よしゑ(下前浜)
荒木 セツ(入舟)
中村 幸雄(小泊派立)

関取の強さの秘密は？

宝富士関が
武田小学校を訪問

宝富士関が1月30日(火)、出身校である武田小学校を訪問しました。関取が現れると、児童らは大興奮の様子。質問タイムが設けられ、児童からはたくさんの質問が出されました。「子どもの時から強かったのですか？」との問いかけには「小学校3年生から始めたが弱かった。でも相撲が好きだったから練習を続けて強くなることができた」と答えていました。

関取の胸を借りてのぶつかり稽古では、子どもたちは力を合わせて向かっていきました。押し返された子どもたちは悔しそうな声を出しながらも、楽しそうに



笑顔を見せていました。関取の強さを実感した児童らは「押しても全然動かなかった。宝富士関のような強い体になりたい」と話していました。

その後、宝富士関は9月に入籍した妻・英莉野さんとともに役場を訪れ、濱館町長に1月場所の勝ち越しと結婚の報告をしました。濱館町長は「勝ち越しと結婚、どちらもおめでとうございます」と祝福しました。関取は「地元に戻ってくると力をもらえる。3月場所では横綱や大関に気合いを入れて勝ち、三役に昇進したい」と意気込みを語りました。



採れたてアスパラガスに舌鼓

武田小4年生が
冬のアスパラの収穫体験

冬の農業としてアスパラガス栽培を行っている佐藤イネ子さんが、1月25日(休)薄市地区にあるビニールハウス農園で武田学校の4年生を招き、収穫体験を行いました。

この日は、寒さの厳しい日となりましたが、中に入るとストーブが焚かれていて児童たちは「あったかい」と驚いていました。佐藤さんがアスパラがどのように育つかなど説明したあと、児童たちは、温度管理をするための廃油ストーブに使用済み天ぷら油を給油する作業を手伝いました。

次にアスパラの収穫に挑戦です。イネ子さんの指導のもと、食べ頃の大いアスパラをはさみで切り1人2本ずつ収穫しました。収穫したアスパラガスは、アルミホイルに包んでストーブにのせて蒸し焼きにして食べました。子どもたちは「甘くてびっくりした。マヨネーズを付けなくても食べられる」とおいしそうに食べていました。このアスパラは学校給食にも提供されています。

